

豊饒の海と向き合いながら、 三陸と海洋生命科学の未来を見晴らす。

岩手県大船渡市三陸町^{おきらい}越喜来。

世界有数の漁場である三陸の海（吉浜湾）を臨む、この風光明媚な高台に、北里大学海洋生命科学部附属「三陸臨海教育研究センター」がある。

東日本大震災の津波を逃れた建物には、50名を収容する宿泊施設をはじめ三陸海域の環境・生物を研究するラボや水槽室などが備わる。

学生の教育や研究のみならず、地域の人々や産業との連携・交流を推進する拠点として、三陸の未来への貢献をめざしている。